

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 2

平成24年10月24日発行

東京都杉並区梅里 1-22-32[社会教育センター内]TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.10

未来につなげるふりかえりをしよう！

10月15日
昼コース

講座終了後を意識しながら

みなさんでふりかえりをしましょう



おすそ分けのドングリで作った即興人形。

10/7
ニコニコ
だがしや楽校

ふりかえりの声！

私たち、こんな様子でした！

- ・目につくスタイルだと子どもも大人も引き付けられた。
- ・のぼり作りなど準備も楽しかった。
- ・売り手の気持ち分かり、楽しかった。

地域の方々、こんな様子でした！

- ・バルーンはみんな楽しんでた(特に大人！)
- ・お客さんが楽しそうだった。
- ・天候不良のため、客足が伸びず。

ここが花マル！

- ・手作り SHOP では、売れ筋に違いがあることが分かった。
- ・出店者以外の人たちも、みなチームワークが良かった。
- ・売るより、体験や持ち帰りできるものがある方が大切だと感じた。
- ・植田さんのシャボン玉が良かった。
- ・無料が呼び込みポイント！



こんな発展もあるね！

- ・子どもも大人も一緒に何かを作りたい(WS型とか)
- ・衣装も重要かも。
- ・手作り SHOP でも体験できるものを出したい。
- ・呼び込みや交通整理の人も必要かも。
- ・だがしや楽校の説明がもっとあってもいいのでは。
- ・商店街の宣伝になることも考えよう！
- ・ブラックシアターの場所や音をもっと工夫する。
- ・バルーンの先生を増やす。
- ・もっと広い場所だと可能性も広がるかも。
- ・アンケートは最初のきっかけを工夫する。



1回目のニコニコだがしや楽校を終えた受講生のみなさん。今回の講座は、そのふりかえりと2回目に向けた改善会議だ。

まずは、当日の写真を全員で見ながら、情報共有。2回目のみ参加の方にも分かるように様子を伝えた(当日の詳細は特別増刊号にて)。学習支援者の松田さんから、「2回目のだがしや楽校後、どのような方向の活動を考えていか、受講生それぞれで考えてみてはどうでしょう」との提案も(提案内容は右記)。

個々人の感想や提案等は上記の通り！様々な視点からこのだがしや楽校を見ていることが分かるが、面白いのは、『体験』や『WS(ワークショップ)』という言葉が飛び出したこと。これは受講生のみなさん自身が、どうしたらもっと相手とコミュニケーションを取れる自分みせができるかな、と試行錯誤した結果なのではないだろうか。

2回目のだがしや楽校も乞うご期待！(坂本)



みなさんの活動の方向性は？

1. これからも自分みせに磨きをかけ、地域で行ってきたい。
2. 自分はみせを出さず、企画・コーディネートをしたい。
3. 組織的な活動が好きなので、地域の行事やイベントに関わりたい。
4. 地域で何かをするのではなく、日常生活の中で無理なく活かせることをしたい。
5. 地域づくりやコミュニティの有り様、社会的なことに興味があるので、そのようなことを調査したり、活動したりしたい。

2012.10.14 松田ブログより

自分のワークショップを企画しよう！

マネーゲームを行うワークショップも体験

10月3日
夜コース



ワークショップって、どうしてやるの？

「後期はワークショップを行います」という広石さんの発声からスタート！1月27日実施に向けて、いよいよワークショップの企画作りが始まった。でもどうして、ワークショップが必要なの？「地域で生活する人たちは、こうなったらいいのになと思っていても、実際に声を大にして言わない。チャンスがない。『ワークショップ』という、ルールが明確化されている場で、自らやってみるにより、潜在化している力や、可能性を改めて知ることができる」のだ。(広石さん談)

ワークショップは一緒に作ることから学ぶ

ワークショップで大事なことは「参加者が気づく」ことである。それが、参加者を新しい行動へと駆り立てる。そう、自分を例に考えてみても、そうだった！という想いがないと、次に違う行動をしない。ワークショップではそういう気づきを、何かを作ること(ワーク)から得ていく。つまり、気づきの機会を

を提供する場がワークショップなのである。

ワークショップのテーマはどうする？

さて、いよいよ講座では、テーマをはじめとしたワークショップの企画提案書づくりが開始された。テーマを考える時は、地域の課題という仰々しいものでなくても、自分の身近な問題意識のほうに皆の共感を得られることもある。身近で気になることは、地域の皆も気になることかもしれないからだ。また、自分発信でなく、「区民のニーズ」というのを考えることも必要かもしれない。

ポイントは右の内容！

ここを押さえて、来週までにワークショップのテーマを考えてみて、総選挙に臨もう！

(記事:湊)

📌

どんな人が？
どんな「体験」を通して
どんな気づきを得て新しい繋がりや行動が生まれるのか

ワークショップ体験・・・情報を活かし、国別に分かれてお金を儲けよう！

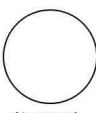
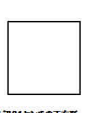
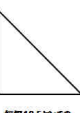
各国(各チーム)に分れて、商品を作り、バイヤーに売って、お金を儲けるワークショップを前半に実施した。「人はいるけど資源はない」「資源はないけど道具だけある」など、様々な国が頭を使って、悪徳バイヤー(広石さん)からお金をゲットするゲーム(?)だ。

道具がない～！どうしよう？など、各国で大騒ぎ。それでも何とか商品を作り、お金に換えて終了。最後に気付いた事を共有した。

このゲームの目的はお金を儲けることだが、ワークショップとしての真の目的は、経済格差、情報リテラシー、チームビルディングなどを知る・気付くことである。ゲームは手段であって、ワークショップの本来の目的は別にあるということ、受講生は実際に体験した。

「真の目的と手法とは違う」ということを念頭に入れて、今後のワークショップづくりをしていこう。

バイヤー買い付け製品-1

 直径20センチの丸 ¥2000	 1辺21センチの正方形 ¥500	 底辺10.5センチの二等辺三角形 ¥1000
---	---	--

チーム名発表

日本	ドイツ
アメリカ	
南アフリカ	中国



実は善人バイヤー？



今月の大人“熟”人

大人塾に参加中の...イカした！大人たちに聞きました！
出身 座右の銘、好きな言葉 自分のつながりPR

松井 茂樹(マツチン)
杉並区
夢とロマンという年ではないが、「夢とロマン」を持ち続け、「あきらめず」に進もう。
法律的な困りごとと一緒に相談できます。何か地域交流をやりたいのです、テーマは検討中。

三宮 恭代(カエルヤツ)
中野区
「転んでもタダで起きるな！」人生、無駄になることはなんもないサ！...多分昼コースの(一応)イラスト担当になっています。お調子者。趣味で描いている漫画はプロ級？

小澤 恵一(恵ちゃん)
東京 「想像し、創造する。」
「決断」 社会の多様な動きを見てきた。興味は特に都市の地域コミュニティをつくる、或いは再生・強化できないか。自分が高齢者になって気がついたことも多くある。街、人をテーマに話、意見交換するのもよいかと思う。

徳光 由美子 (イウオン)
又 仏映画が大好き！)
茨城県常陸太田市 「それでも人生にYESという」「和顔施」
和菓子大好き！お茶の先生を探し中(古い日本家屋でお稽古している方)。これからの季節、周りが「おもち」で溢れます。もらってくださいの方募集中！

□すぎなみ大人“熟”してる？の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ松坂・坂本・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。